

「ゴクゴクゴク。」

いつも当たり前のように安全な水を飲むことのできる私たち。日本では、蛇口をひねるだけで、必要な分を使うことができます。しかし、これが海外の場合このように蛇口から出てくる水を使うことができません。

私は、五年前に中国に行きました。中国では、水道水を飲むことができません。そのため、歯磨きをするとき、口をゆすぐときなどたくさんこのときにペットボトルを使用します。このとき私は、なぜ中国では水道水が飲めないのか気になって調べてみました。すると、水道水が飲めない国が多いのはなぜかなどの記事が出てきました。読んでみると、水道水が飲めないのは中国に限らずたくさん国があり、逆に日本のように設備が整えてある国の方が少ないということを知りました。主な原因は、国土の面積やコスト面の問題だそうです。日本のように小さな国では、整備が進めやすいですが、中国のように大きな国は時間や費用もかかり簡単なことではありません。また、飲む水道水を作るには、水に含まれる不純物や細菌などを完全に消し去る浄水処理をする必要があります。これらの処理には高度な技術と莫大なコストがかかってしまいます。また、先進国がこのような状況である国もあります。先進国がこのような状況なのではないかと私は想像します。そして、発展途上国では水道自体がない国も珍しくなく、深刻な水不足に悩まされているケースもあることを知りました。私は、こういった国のことを考えるだけで、複雑な気持ちになります。日本人にとって水道水が飲めることは当たり前となってしまっています。日本もいつ水不足が深刻になるかわかりません。だから、安全な水道水が飲めることに日々感謝して、水をこれから更に大切にしていかなければならないと思いました。

私たちが住んでいる青い地球。海と陸の割合は、七対三と社会の授業で学んだことがあります。地球の半分以上を占めている海ですが、塩水ということで、私たち人間が飲める水は、0.0一パーセントとされています。この水を守っていくには、私たちにどのようなことができるのでしょうか。私はこの二つのことをやっていきたいと思っています。

一つ目は、日々節水をすることです。私たちが生活する中で、水は欠かせないものです。そんな中でも、歯磨きは、コップに注いだ水です。手を洗う時は、無駄遣いをしないなど自分にできることで節水を心がけていきたいです。

二つ目は、川などの自然を守ることです。地球温暖化が進んでいる今、自然破壊も進みつつあるこれらに向けても大事なことだと思います。身の回りにはたくさん川があります。海外で水が飲めない理由では、川などが挙げられています。そんな水をよごしたりしないようにしていきたいです。

現在、日本のように安全な水道水が提供される国は多くありません。自然が豊かな日本でも水は無限にあるものではありません。私たち一人一人が、水を無駄遣いしないこと、自然環境を守っていくことが必要です。また、今回の作文を通して、今の世界の水がどのような状況であるのかなどたくさんことに触れていく中で、早く水道水が提供できる国を増やしていかなければいけないと思いました。そのためにも自分には、何ができるのか考えて生活していきたいです。これからはさらに安全な水道水が飲めることに感謝して、これからも水を大切にしていきたいです。